

社会資本総合整備計画(防災・安全)

せいかつこうかん
生活空間における^{あんぜん}安全・^{あんしん}安心を^{かくほ}確保する^{どうろとう}道路等の^{せいび}整備(^{ぼうさい}防災・^{あんぜん}安全)

(第1回変更)

ひろしまし
広島市

平成29年3月

(様式第7)

社会資本総合整備計画

平成29年3月27日

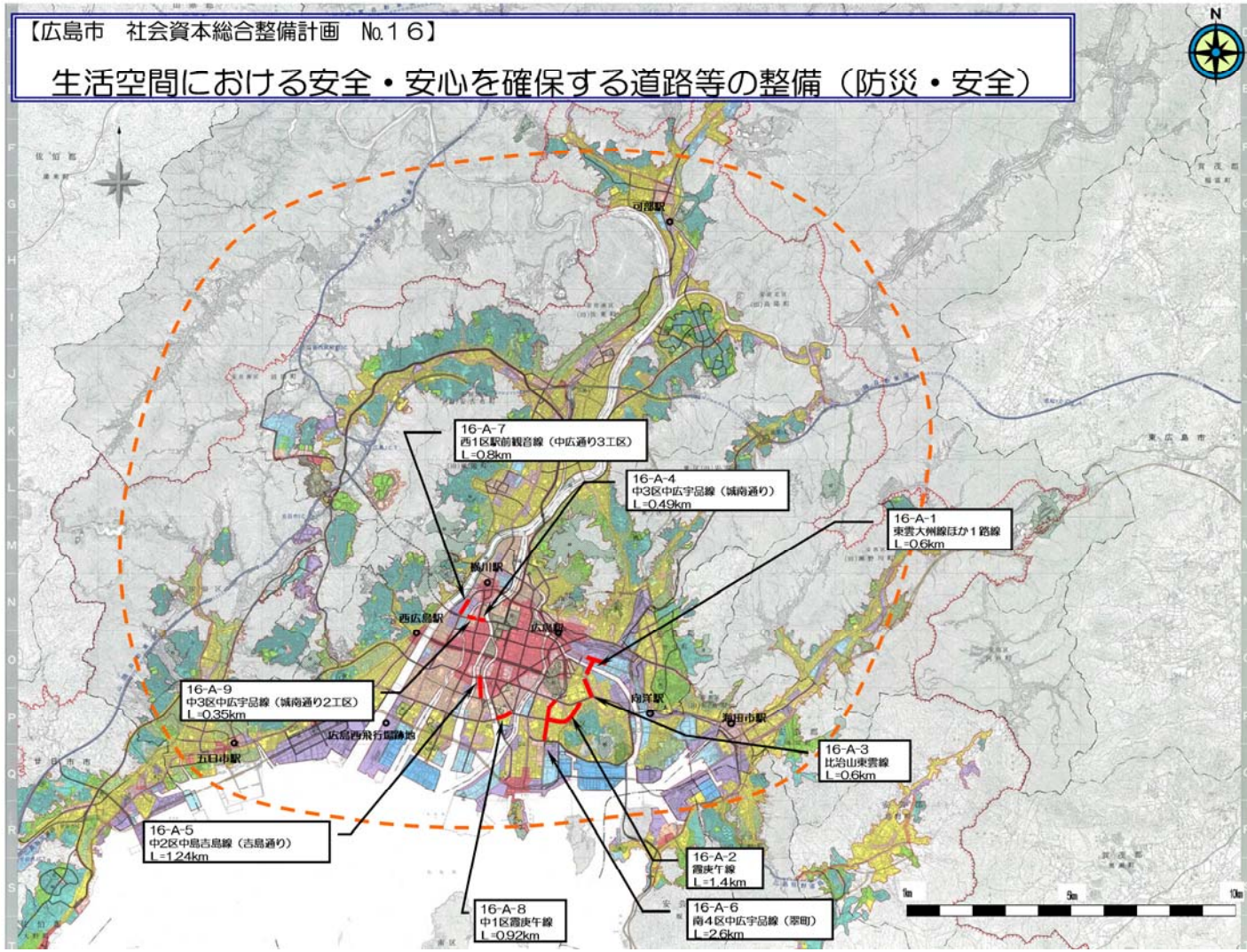
計画の名称	生活空間における安全・安心を確保する道路等の整備(防災・安全)		重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度(1年間)	交付団体	広島市	
計画の目標	緊急輸送道路の整備に併せて無電柱化を行い、通学路の安全を確保や災害時における避難路及び輸送路の確保など市の防災機能を向上させ、生活空間における安全・安心を確保する。			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28				
配分額 (a)	723				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	723				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	73				
翌年度繰越額 (f)	650				
うち未契約繰越額 (g)	55				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	7.6%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

計画の名称	生活空間における安全・安心を確保する道路等の整備(防災・安全)	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成28年度(1年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 生活空間における安全・安心を確保する道路等の整備(防災・安全)
都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○